

## 第2部 基調講演 15:00-15:50

### ■マイナンバーカード・デジタルIDを活用した 官民共創による自治体DX

これまでの行政サービスは、役所や物理的な場所に住民が来ることを前提として提供されてきました。銀行などの金融サービスも同様でしたが、民間サービスは先にデジタル化を進め、今ではさまざまなサービスがスマートフォンの中で完結します。行政のデジタル化を推進する上で、なぜマイナンバーカードが重要なのか?今官民共創で実際に自治体様と共に進めている事例を交えてご紹介します。

講師 : xID株式会社 代表取締役CEO 日下 光氏



#### プロフィール

1988年生まれ。2012年にxID株式会社を創業。2017年よりエストニアに渡り、eResidencyや政府機関のアドバイザーを務める。石川県加賀市の次世代行政実現に向けたDXアドバイザー、地方創生推進(デジタル化・スマートシティ)フェロー。静岡県浜松市フェロー。2021年度総務省地域情報化アドバイザー。

## 第3部 特別講演 16:10-17:00

### ■BX吉野川～吉野川から始める新たなDX～

デジタルテクノロジーの利用を推進し浸透させるためには、まずは地域での信頼・信用の構築が不可欠です。一般社団法人kittamuでは地域のコミュニティと循環経済を軸にした地方創生を目指しており、「カルダノ(CARDANO)」のブロックチェーン技術を用いたスマートシティ構想を掲げています。2021年にカルダノの開発企業であるIOHKと業務提携し、カルダノコミュニティを活用した資金調達に成功しました。今回は、ブロックチェーン技術の基礎知識とカルダノ特有の仕組み、そしてカルダノを活用した吉野川市の取組内容について、カルダノ日本コミュニティのメンバーも交え説明します。

講師 : 一般社団法人 kittamu 代表理事 原田 真氏



#### 一般社団法人kittamu(キッタム)プロフィール

2021年7月設立。観光事業の受け皿がほぼなかった吉野川市に、青年経済人3団体の有志が結束し、全国的にも稀な完全民間主導の「観光協会的組織」を立ち上げました。kittamuでは観光のみならず行政では対応し難い部分のフォローを心掛け、行政と市民の架け橋になれる事を目指しています。

## お申し込み方法

### インターネット(パソコンやスマートフォン等)から

徳島県ホームページのとくしまDXフォーラム案内ページ(下記URL、または右のQRコード)に  
申込サイトのリンクがありますので、そちらからお申し込みください。

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/sangyo/ict/5053410/>



### FAXから

申込書に記載の上、下記のFAX番号までそのまま送信してください。

**FAX 088-621-2829**

## とくしまDXフォーラム申込書 徳島県デジタルとくしま推進課 DX推進担当

氏名		企業 団体名	
電話番号		メール アドレス	
希望する 講演	<input type="checkbox"/> 第1部～第3部(オンライン) 13:30～17:00 <input type="checkbox"/> 参加用URLを記載のメールアドレスに送ります。	<input type="checkbox"/> 第2部(現地参加) 15:00～15:50 <input type="checkbox"/> 日下 光氏 基調講演	<input type="checkbox"/> 第3部(現地参加) 16:10～17:00 <input type="checkbox"/> 原田 真氏 特別講演
備考			

※御記載いただきました個人情報は、本フォーラム以外の目的では使用しません。

# とくしまDXフォーラム



2022.  
**2/1 tue 13:30-17:00**

会 場

アスティとくしま2階ときわホール



定 員

第1部 オンラインのみ

第2部 現地50名+オンライン

第3部 現地50名+オンライン

※オンラインはZoomで配信します。

申込方法

裏面をご確認ください。

主催:徳島県 共催:公益財団法人e-とくしま推進財団 協賛:四国情報通信懇談会 後援:総務省四国総合通信局

お問い合わせ

TEL : 088-621-2723 FAX : 088-621-2829 Mail : [digi\\_toku@pref.tokushima.jp](mailto:digi_toku@pref.tokushima.jp)

第1部 13:30-14:40

「デジタルとくしま大賞」表彰式

※受賞ノミネート作品は内側のページをご覧ください。

第2部 15:00-15:50

基調講演

■マイナンバーカード・デジタルIDを  
活用した官民共創による自治体DX

xID株式会社 講師 : 代表取締役CEO 日下 光氏

第3部 16:10-17:00

特別講演

■BX吉野川～吉野川から始める新たなDX～

一般社団法人 kittamu 講師 : 代表理事 原田 真氏

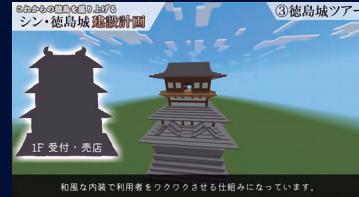
※講演の詳しい情報は裏面をご覧ください。



Digital  
Tokushima  
Award  
2021

## 受賞ノミネート作品

「デジタルとくしま(デジとく)大賞」は、既成概念にとらわれない革新的、創造的なアイデアで表現した徳島の魅力が詰まったデジタルコンテンツを全国に発信し、徳島ならではのDXを生み出す土壤を醸成することを目的としたコンテストです。



### No.1 これからの徳島を盛り上げる『シン・徳島城建設設計画』Minecraftで提案してみた!

中学生がGIGAスクール端末等を上手に活用し制作されたMinecraftを用いた作品。徳島城を再建設し、子どもから大人まで楽しめる施設を作りたいという思いが丁寧に表現されている。

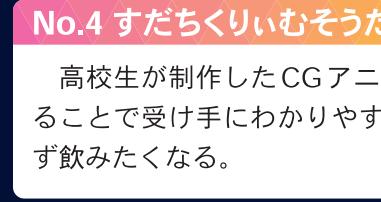
### No.2 美しい郷の特別なレストラン

吉野川市美郷で行われたツアーアイベントを撮影した映像作品。ドローンやシネマカメラを活用し、吉野川市に訪れたくなるような魅力あふれる作品となっている。



### No.3 SPACE WARS

スクラッチで制作されたシューティングゲーム作品。敵からの攻撃を避けながら、撃破していく懐かしさのある作品。



### No.4 すだちくりいむそだ

高校生が制作したCGアニメーション作品。セリフや表情の変化の時間を長めに取ることで受け手にわかりやすくしている。架空の商品「すだちくりいむそだ」を思わず飲みたくなる。



### No.5 阿波藍

徳島の藍の魅力を伝える映像作品。藍染めができるまでの行程や、藍を使った商品の紹介がなされている。画面の転換に様々なエフェクトが使われており、上手にまとまっている。



### No.6 魅力いっぱい道の駅

「道の駅 いたの」と「道の駅 第九の里」を高校生が取材し紹介している映像作品。それぞれのスポットやグルメの紹介をリポートしており、県外の方が足を運びたくなるような魅力的な映像作品となっている。



### No.7 新しいアクティビティ体験!いつでもどこでも徳島の海を感じよう!

徳島県内のサーフスポットの紹介やサーフィンのオンラインレッスンをVR動画で行っているWebサイト作品。徳島の海を体感するとともに、いつでもサーフィンのレッスンが受けられるようになっている。

### No.8 pizza SUDATI

スクラッチで制作されたゲーム作品。徳島の名産を使ったピザをお客様に届ける内容となっている。ストーリー仕立てで登場人物も多いのでやりこめる作品となっている。



### No.9 カイとマリンによる渦潮豆知識!

オリジナルキャラ2名による鳴門の渦潮を紹介した映像作品。掛け合いのテンポが良く、渦潮のことがわかりやすくまとめられている。鳴門の観光に行く前にぜひみていただきたい作品となっている。

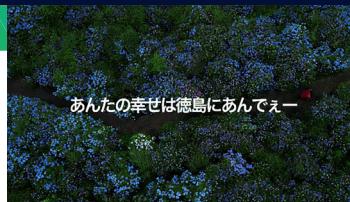


この鳴門大橋を渡んだ



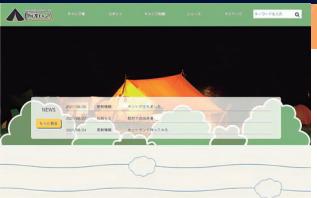
### No.10 あるとく~歩こう徳島~

県内のウォーキングコースを紹介しているWebサイト。ただ歩くだけではなく、各コースの魅力が紹介されており、楽しくウォーキングができるようになっている。また、cookieを使用し、サイト内にマイページを作ることができる。



### No.11 あんたの幸せは徳島にあんでえー

独特な視点から徳島の自然に焦点をあてた映像作品。阿波弁のナレーションからはじまり、徳島のさまざまな場所へ舞台は移り変わっていく。ドローンの映像はまさに圧巻。



### No.12 阿波キャン!

近年のアウトドアブームにぴったりのキャンプ場を紹介しているウェブサイト。キャンプ場やその付近の施設紹介にとどまらず、色々なキャンプの仕方やキャンプ飯など初心者が見てもわかりやすく、わくわくするような内容となっている。



### No.13 伝統を満喫 美馬市うだつの町並み ゆっくり女子旅

大学生3人組が卒業の思い出に「うだつの町並み」を巡る作品。テロップ等を効果的に使い、訪れた場所が一目で分かるようになっており、撮影動画の構図も工夫された惹きつけられる作品となっている。



### No.14 LINE Beaconを活用した広告配信システム

Pythonで設計されたプログラミング作品。Bluetooth通信やLINEといったスマートフォンで完結する仕組みを上手く活用することにより、新しいビジネスアイデアを創造している。



### No.15 Waiting for 阿波踊り

徳島の阿波踊りをテーマにした実写映像作品。放送部員による丁寧なナレーションと高校生の元気はつらつな姿が印象深い作品となっている。



### No.16 Let's make rainbow sudachi juice

スクラッチでプログラミングしたゲーム作品。トラックを走らせてカラフルなすだちを獲得していくゲーム。慣性の要素がゲーム性を向上している。



### No.17 高校生最後の夏～鳴門日帰り小旅行～

高校生がスマートフォンのみを使い制作した実写映像作品。コロナ禍で様々なイベントが制限される中、屋外施設で夏休みの思い出を作っている様子が記録されている。画面キャプチャーなどを上手く活用し作品にメリハリをつけている。